

街路樹の点検項目と判断の指標

緊急度		I	II	III	IV
倒伏の危険度	被害の程度	無～小	中	大	大
	倒伏の危険度	無	低	中	高
	不自然な傾斜	異常なし	小 (傾き 10 度程度以下で進行の恐れあり。または、10 度程度以上でも安定した状態)	大 (傾き 10 度程度以上・進行の恐れあり)	大 (傾き 10 度程度以上・不安定な状態)
	開口空洞	右記以外	幹周の1/5以上	幹周の1/3以上 (芯まで達していない)	幹周の1/3以上 (芯まで達している)
	鋼棒貫入	右記以外	鋼棒が突き刺さるが幹直径の1/4未満 (必要に応じて詳細点検)	鋼棒が幹直径の1/4以上突き刺さる (必要に応じて詳細点検)	鋼棒が中心まで突き刺さる 鋼棒で内部の広範囲の腐朽が推測される
	キノコの有無	右記以外	わずかにキノコの発生あり	キノコの発生あり	ベッコウタケ、コフキタケ発生
	根の被害	異常なし 軽微で処置不要な被害	露出根切断、表面枯死 根元の肥大あり	露出根断面に腐朽あり	露出根全面枯死
	樹皮欠損（木部露出）・腐朽	異常なし 外傷等小規模で進行の恐れがない	幹周の1/5以上	幹周の1/3以上	幹周の1/3以上 (著しいもの)
	病害虫 (がん腫・胴枯れ、穿孔虫等)	異常なし	わずかに発生が見られる	明らかに発生が見られる	明らかに発生が見られる (著しいもの)
	揺れ	異常なし	幹からわずかに揺れる	根元から揺れる	根元から全体が大きく揺れる
	幹の打診	異常なし	空洞が疑われる (必要に応じて詳細点検)	打診異常広範囲、異常音明瞭	打診異常広範囲、異常音明瞭 (著しいもの)
	見た目 (葉の状態、先端枝の枯れ、枯死・著しい衰弱)	異常なし	明らかに異常あり	ほぼ枯死している状態だが、揺れはなく、今すぐ倒伏する状態ではない 生育状況が劣悪で回復の見込みが低い	ほぼ枯死している状態であり、いつ倒伏するか分からない
	必要な処置	通常管理	経過観察 (必要に応じて伐採、剪定等)	伐採	早期に伐採